

田辺市
木づくりに
木々構想



和歌山県田辺市

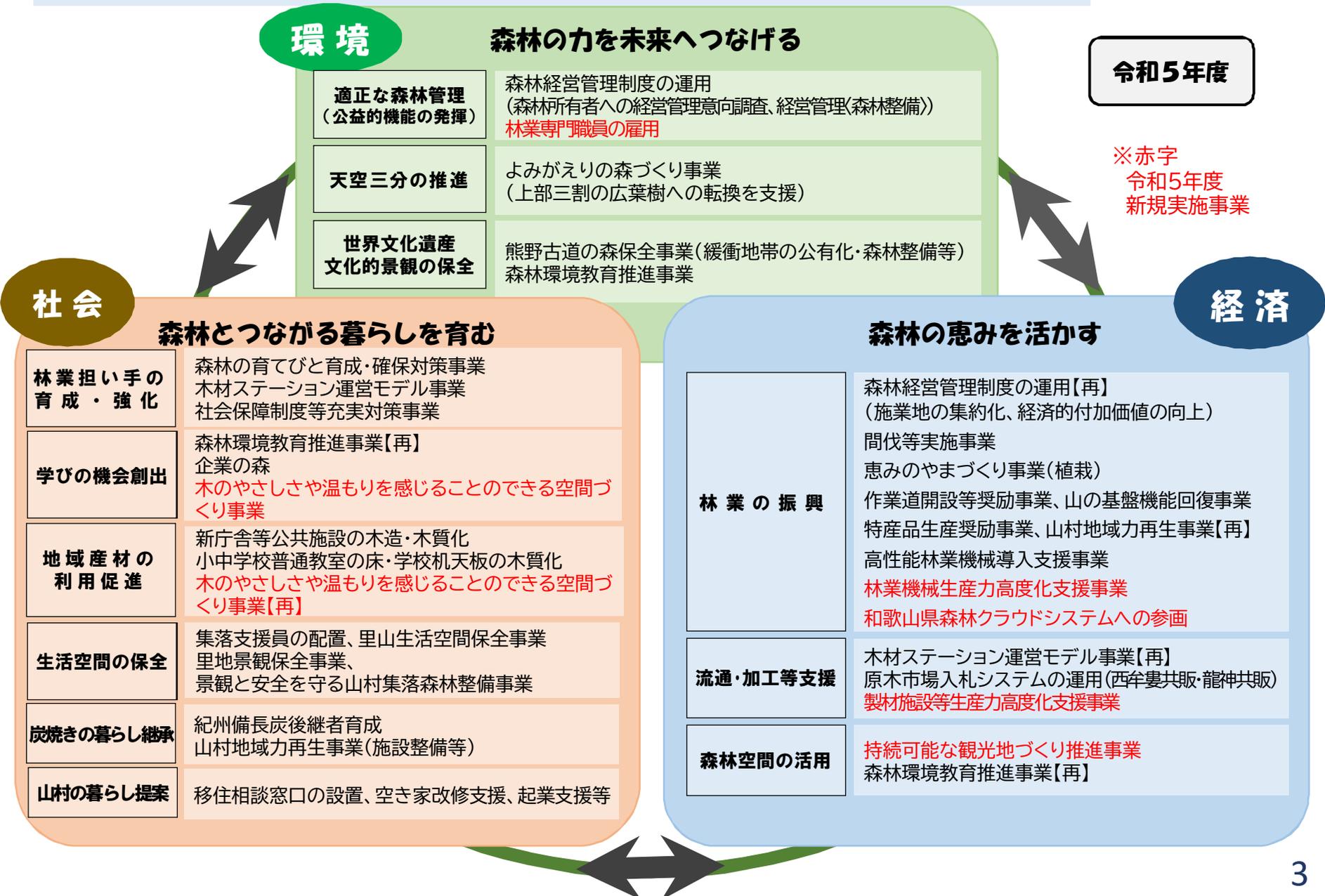
田辺市森づくり構想

基本理念 恵みへの感謝と、守り・はぐくむ誇りを胸に、森林の力を未来へつなぐ

将来像 森林と人との共生が紡ぐ、ていねいな暮らしの息づく山村風景



田辺市森づくり構想の推進



令和5年度 森林環境譲与税活用事業

※赤字 令和5年度
新規実施事業

No	事業名	関連課室	概要	充当額
1	田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林局	森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う森づくり構想策定等委員会の運営	123千円
2	林業専門職員の雇用	総務課	森林経営管理制度等の円滑実施のため、林務担当専門職員を雇用する	4,747千円
3	会計年任用職員の雇用	森林局	森林経営管理制度事務補助員	2,071千円
4	経営管理意向調査業務	森林局	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査及び森林調査等の実施 (熊野、中辺路町川合・石船、龍神村宮代、本宮町伏拝・久保野)	38,728千円
5	田辺市森林経営管理事業	森林局	森林経営管理制度に基づき、本市が直接管理する私有林の整備及び管理(保育間伐 220ha)	63,212千円
6	森林の育てびと育成・確保対策事業	森林局	森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る	17,553千円
7	高性能林業機械導入支援事業	森林局	高性能林業機械の導入を支援し、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進し、労働力の軽減及び安全性の向上を図る(プロセッサヘッド1台:龍神村森林組合)	3,100千円
8	林業機械生産力高度化支援事業	森林局	エネルギー効率又は生産効率等に優れた省力化機械への転換・導入を支援することにより、木材生産基盤の強化及び経営の安定化を図る	23,979千円
9	製材施設等生産力高度化支援事業	森林局	エネルギー効率又は生産効率等に優れた省力化設備への転換・導入を支援することにより、経営の安定化、生産力の向上及び市産材消費拡大を図る	18,703千円
10	森林クラウドシステム負担金	森林局	和歌山県森林クラウドシステム参画に係る負担金	400千円
11	景観と安全を守る山村集落森林整備事業	森林局	山村地域の生活環境(景観)改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施	8,920千円
12	木のやさしさや温もりを感じる ことのできる空間づくり事業	森林局 児童館	紀州材で製作したすべり台、木の玉プール、ままごとキッチン等の遊具やおもちゃの購入 (芳養児童館、天神児童館、末広児童館、龍神ドラゴンパーク内への設置)	5,881千円
13	新庁舎整備事業(木質化)	新庁舎整備室	新庁舎整備において、紀州材を活用した建物内外装等の木質化	301,950千円
14	小・中学校教室床等木質化事業	教育総務課	小・中学校教室の床及び机(天板)の木質化	24,725千円
15	森林環境教育推進事業	学校教育課	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、小・中学生を対象に森林学習や森林体験等を実施(R5:小学校8校)	5,517千円
合 計				519,608千円

森林経営管理制度の推進

◆森林所有者への意向調査、森林調査の実施。

管理委託を受けることとなった森林の経営管理権の設定。

◆市が管理委託を受けた森林の整備及び管理（保育間伐等）の実施。

□令和5年度実績

意向調査 6地区 2,357ha

集積計画 116計画 207ha

森林整備（間伐） 172ha

□経営管理権集積計画作成状況 （令和6年3月31日時点）

計画数 332 面積 908ha

□令和6年度計画

意向調査 6地区 約2,400ha

集積計画 6地区 ※R5意向調査実施地区

森林整備（間伐） 約190ha

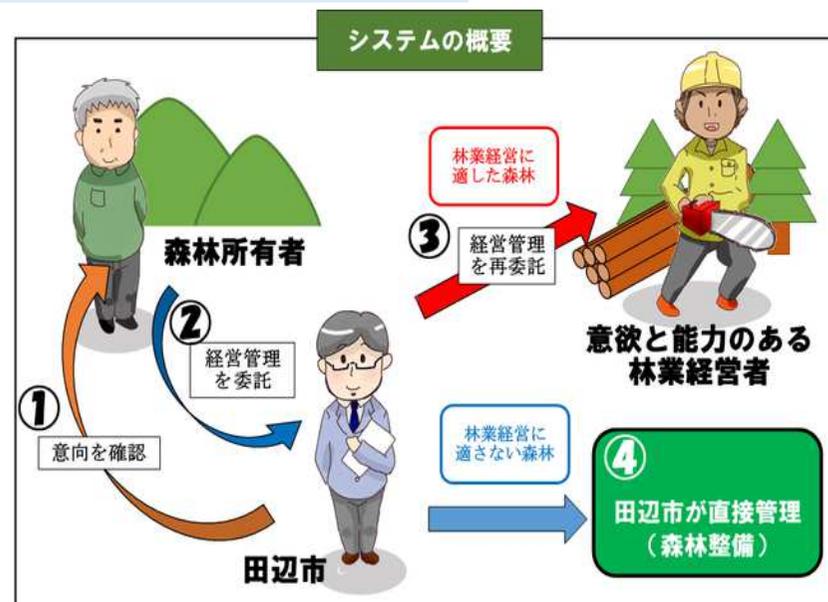
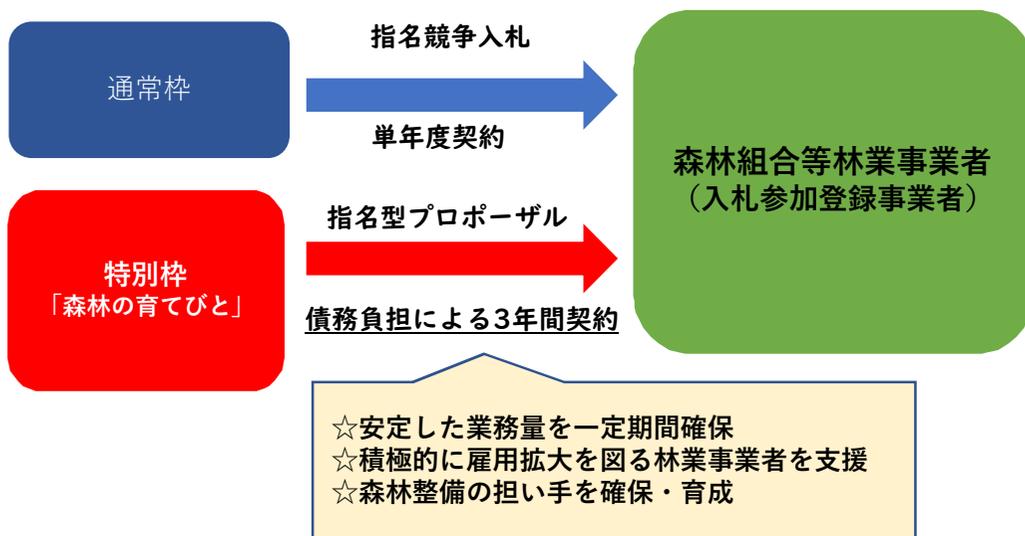
間伐事業実施後の森林



森林の育てびと育成・確保対策事業

◆ 森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大や、OJTを通じ林業従事者の育成や確保を図る

□ 新規雇用者に対する賃金等の直接支援ではなく、森林経営管理制度に基づき、市が林業事業者に委託している間伐等の森林整備について、指名競争入札による「通常枠」とは別に、森林作業員を育てるために必要な事業量を「特別枠」として優先的に配分することで、森林整備と人材育成の両立を図り、森を守る担い手を創出する。



□ 実績

令和4年度 新規 2事業体
令和5年度 新規 2事業体

□ 令和6年度計画

新規 3事業体
継続 4事業体
森林整備（間伐）約70ha

※上記70haは全体190haの内数

高性能林業機械導入支援事業

◆高性能林業機械の導入を支援することにより、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進するとともに、労働力の軽減及び安全性の向上を図る。

□事業内容

- ・和歌山県スマート林業整備事業費補助金の交付を受ける高性能林業機械の導入に対して1/3を上限に補助金の交付を行う。（県補助金への上乗せ補助）

□対象機械

- ・プロセッサヘッド

□令和5年度 実績

- ・2事業体（各1機）

うち1事業体は令和4年度からの繰越



※プロセッサヘッド

林産現場において全木集材された材の枝払い、測尺玉切りを連続して行い、玉切りした材の集積作業を一貫して行うことが可能な自走式機械のヘッド部分のこと

林業機械生産力高度化支援事業

- ◆エネルギー効率又は生産効率等に優れた省力化機械への転換・導入を支援することにより、木材生産基盤の強化及び経営の安定化を図る。

□事業内容

- ・県の「わかやま林業機械導入事業費補助金」の交付を受け、低燃費機械や生産性向上に資する林業機械の導入に対して1/6を上限に補助金の交付を行う。（県補助金への上乗せ補助）
 - ・補助率 成果目標あり 1/6（県1/2、事業体1/3）
成果目標なし 1/9（県1/3、事業体5/9）

□令和5年度実績

- ・7事業体
（導入機械）
グラップル、スイングヤーダ
プロセッサ、フォワーダ
油圧式集材機



製材施設等生産力高度化支援事業

◆エネルギー効率又は生産効率等に優れた省力化機械への転換・導入を支援することにより、市内製材業者の経営の安定化、市産材の消費拡大及び生産力の向上を図る。

□事業内容

- ・ 県の「わかやま林業機械導入事業費補助金」の交付を受け、低燃費機械や生産性向上に資する製材機械の導入に対して1/6を上限に補助金の交付を行う。（県補助金への上乗せ補助）
- ・ 補助率 成果目標あり 1/6（県1/2、事業体1/3）
成果目標なし 1/9（県1/3、事業体5/9）

□令和5年度実績

- ・ 2事業体
（導入機械）
リングバーカー機
スリット加工盤、下地材ライン
グレーディングマシン設備 ほか



景観と安全を守る山村集落森林整備事業

- ◆山村地域の生活環境（景観）改善と住民が安全で安心できる暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏やインフラ周辺等の森林整備を実施する

□ 令和5年度事業実績

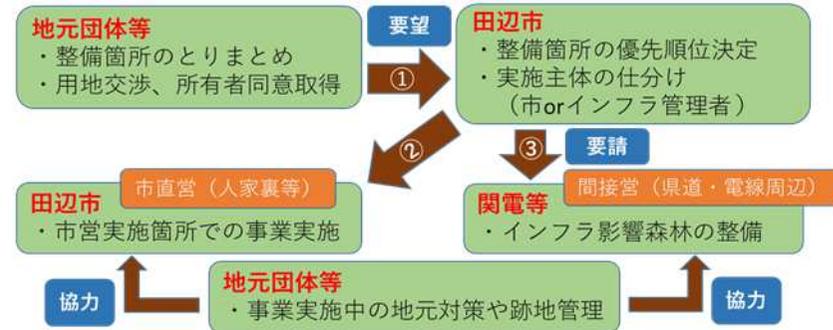
倒木による被害が想定される人家裏等の箇所について、地元団体、森林所有者及び市で三者協定を締結のうえ、市が里山林0.45haを伐採し、跡地に広葉樹を植栽した。地元団体は今後、草刈等の跡地管理を行う。

【実績】森林整備面積 0.45ha

□ 令和6年度事業計画

【計画】森林整備面積 0.40ha

- ・森林整備前の状況



- ・森林整備後の状況



木のやさしさや温もりを感じることでできる空間づくり事業

◆事業概要

児童館をはじめとした教育関連施設や地域活性化施設を木に触れる拠点と位置付け、小さな子供たちを呼び込むとともに、子供から繋がるあらゆる世代の方々に、紀州材のやさしさや温もりを身近に感じることが出来る空間を創出する。

□令和5年度事業

下記の4施設に木製遊具を設置。

- ・芳養児童館（ままごとキッチンカー、木の玉プール）
- ・末広児童館（ままごとキッチンカー、木の玉プール）
- ・天神児童館（ままごとキッチンカー）
- ・ドラゴンパーク（すべり台、木の玉プール、ままごとキッチンカー、木製柵）

※龍神村にある民間の地域交流施設

□令和6年度事業

保育所等に木製のタオル掛けやロッカーを設置。

- ・タオル掛け 保育所 12か所
- ・ロッカー 学童保育所 4か所

木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業

天神児童館（ままごとキッチンカー）



末広児童館（ままごとキッチンカー）



芳養児童館（ままごとキッチンカー、木の玉プール）



ドラゴンパーク（すべり台）



公共施設等の木造・木質化事業（小・中学校教室床等木質化事業）

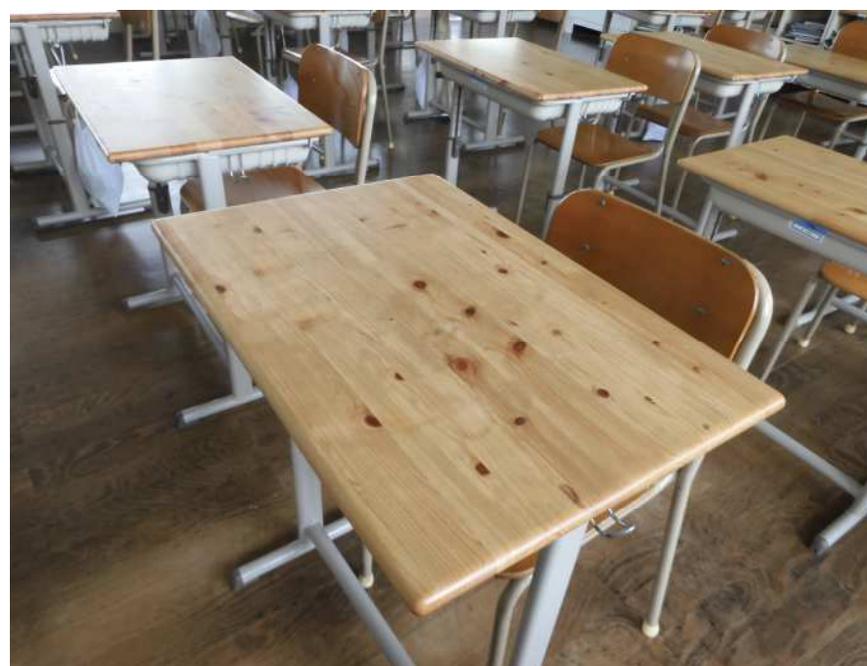
◆小・中学校 教室床及び机等の木質化

令和5年度 床：小学校5校

机：中学校2校



稲成小学校（教室床）



新庄中学校（机）

◆小・中学校 教室床及び机等の木質化

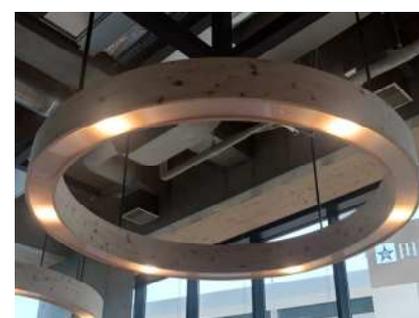
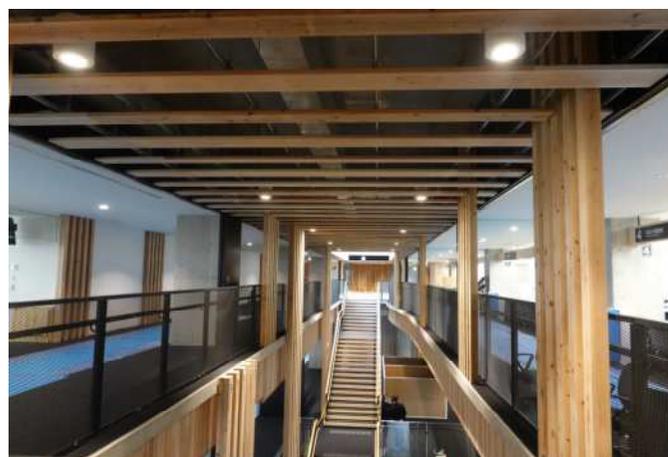
令和6年度 計画 床：小学校2校、中学校1校

机：中学校5校

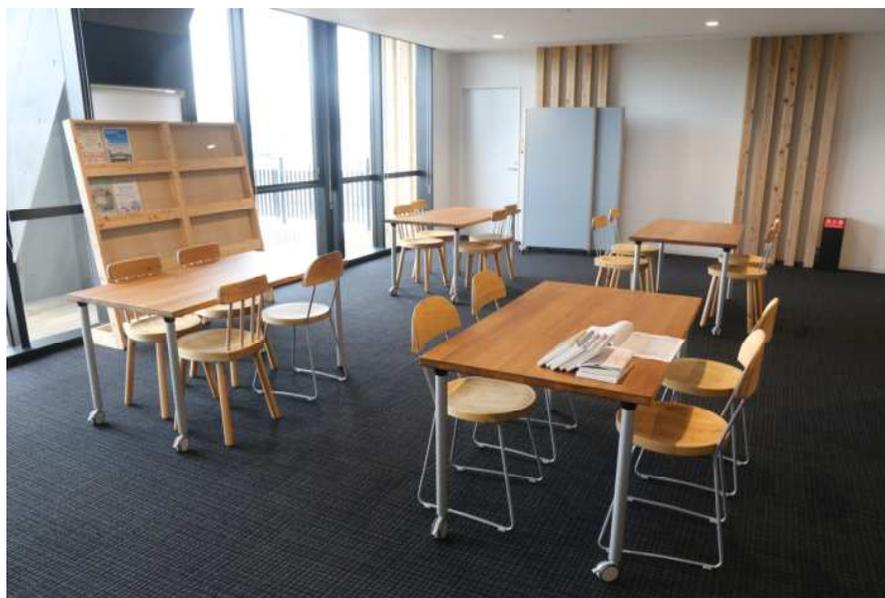
公共施設等の木造・木質化事業（新庁舎整備事業）

◆市役所新庁舎の内外装等の木質化

庁舎：鉄筋コンクリート造 地上6階建 延床面積17,236.99㎡



公共施設等の木造・木質化事業（新庁舎整備事業）



森林環境教育推進事業

◆森林学習や様々な森林体験を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深め、持続可能な社会の創り手を育成する

□森林学習に体験学習を組み合わせ、木工体験、植林、間伐等の森林でのフィールドワークにより、子どもたちが森林の価値を認識し、森林との関わりを体感し、森林環境との持続可能な共生社会をつくるために、自ら問いを立て、その解決に向けて思考を深めることを目指す。

□事業内容

- ・事前学習 森林の多面的機能や森林と人との関わりについて学習。
- ・インタープリターのガイドで、実際に森の中を歩きながら森林の役割や森の仕組みについて学習。
- ・その他、植樹や間伐、木工体験や製材所等見学など、様々な体験学習を通し、森林の大切さを体感できるカリキュラムの実施。

□令和5年度 実施

小学校 8校 (対象：5年生)

〔 1泊2日 4校
日帰り 4校 〕

□令和6年度 実施

小学校 16校 (対象：5年生)

〔 1泊2日 8校
日帰り 8校 〕

事業計画

年度	実施予定校数
R4年度	4
R5年度	8
R6年度	16
R7年度	20
R8年度	25

森林環境教育推進事業（事業実施状況）

森林体験



樹種の違いを学ぶ様子



植樹体験



木工体験



田辺市森づくり構想の推進

環境

森林の力を未来へつなげる

適正な森林管理
(公益的機能の発揮)

森林経営管理制度の運用
(森林所有者への経営管理意向調査、経営管理(森林整備))
林業専門職員の雇用
林地残材等利用促進事業

天空三分の推進

よみがえりの森づくり事業
(上部三割の広葉樹への転換を支援)

世界文化遺産
文化的景観の保全

熊野古道の森保全事業(緩衝地帯の公有化・森林整備等)
森林環境教育推進事業

令和6年度

※赤字
令和6年度
新規実施事業

経済

森林の恵みを活かす

林業の振興

森林経営管理制度の運用【再】
(施業地の集約化、経済的付加価値の向上)
間伐等実施事業
恵みのやまづくり事業(植栽)
作業道開設等奨励事業、山の基盤機能回復事業
特産品生産奨励事業、山村地域力再生事業【再】
和歌山県森林クラウドシステムへの参画

流通・加工等支援

林地残材等利用促進事業【再】
原木市場入札システムの運用(西牟婁共販・龍神共販)

森林空間の活用

持続可能な観光地づくり推進事業
森林環境教育推進事業【再】

社会

森林とつながる暮らしを育む

林業担い手の
育成・強化

森林の育てびと育成・確保対策事業
森林整備担い手確保対策事業
社会保障制度等充実対策事業

学びの機会創出

森林環境教育推進事業【再】
企業の森

地域産材の
利用促進

新庁舎等公共施設の木造・木質化
小中学校普通教室の床・学校机天板の木質化
木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業
木のぬくもりプレゼント事業
田辺市紀州材使用住宅支援事業

生活空間の保全

集落支援員の配置
里山生活空間保全事業
里地景観保全事業
景観と安全を守る山村集落森林整備事業

炭焼きの暮らし継承

紀州備長炭後継者育成
山村地域力再生事業(施設整備等)

山村の暮らし提案

移住相談窓口の設置、空き家改修支援、起業支援等

令和6年度 森林環境譲与税活用事業

※赤字 令和6年度
新規実施事業

No	事業名	関連課室	概要	予算額
1	田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林局	森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う森づくり構想策定等委員会の運営	150千円
2	林業専門職員の雇用	総務課	森林経営管理制度等の円滑実施のため、林務担当専門職員を雇用する	8,679千円
3	会計年任用職員の雇用	森林局	森林経営管理制度事務補助員	2,544千円
4	経営管理意向調査業務	森林局	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査及び森林調査、集積計画作成等の実施 (意向調査：秋津町、合川、竹ノ平、龍神村広井原、中辺路町西谷、本宮町下湯川) (集積計画作成：熊野、中辺路町川合・石船、龍神村宮代、本宮町伏拝・久保野)	52,205千円
5	田辺市森林経営管理事業	森林局	森林経営管理制度に基づき、本市が直接管理する私有林の整備及び管理	102,973千円
6	森林の育てびと育成・確保対策事業	森林局	森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る	(31,500千円) 上記森林経営管理事業の内数
7	森林クラウドシステム負担金	森林局	和歌山県森林クラウドシステム参画に係る負担金	400千円
8	紀州材使用住宅支援事業	森林局	林業・木材産業の活性化及び住宅産業の振興を図るとともに、紀州材の温もりのある空間を通じて市民が森林とつながる暮らしを育むため、紀州材を利用した住宅建築や内外装改修を支援	7,000千円
9	森林整備担い手確保対策事業	森林局	森林整備の担い手確保のため、市内の森林組合・林業事業者等に対して、林業の現場に必要な安全対策装備品等の購入や林業の技術・技能向上を図る講習会の受講等に要する経費を支援	10,000千円
10	林地残材等利用促進事業	森林局	景観保全、山地災害防止及び林業所得向上を図るため、林地残材等を有効活用する者に対して、事業実施に必要な機械の賃借料等に要する経費を支援	5,000千円
11	景観と安全を守る山村集落森林整備事業	森林局	山村地域の生活環境(景観)改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施	10,000千円
12	木のやさしさや温もりを感じる ことのできる空間づくり事業	子育て推進課	紀州材で製作した備品を保育所等に配備し、幼少期から木のぬくもりややさしさを肌で感じる ことのできる空間を創出する	4,750千円
13	木のぬくもりプレゼント事業	子育て推進課	子供の頃から身近に気のぬくもりを感じ、豊かな心を育む子育てに資するため、11か月児相談 日に紀州材製玩具のプレゼントを実施	1,250千円
14	新庁舎整備事業(木製什器整備)	新庁舎整備室	新庁舎への木製什器の整備	41,976千円
15	公共施設等木質化	龍神行政局	季楽里龍神への木製柵の整備	7,500千円
16	小・中学校教室床等木質化事業	教育総務課	小・中学校教室の床及び机(天板)の木質化	23,000千円
17	森林環境教育推進事業	学校教育課	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、 小・中学生を対象に森林学習や森林体験等を実施(R6:小学校14校)	13,500千円
合 計				290,927千円

紀州材使用住宅支援事業

◆紀州材の利用を推進することにより、林業・木材産業の活性化及び住宅産業の振興を図るとともに、紀州材の温もりのある空間を通じて市民が森林とつながる暮らしを育む。

□事業内容

- ・和歌山県紀州材で建てる地域住宅支援事業補助金の交付を受ける木造住宅建築や内外装改修等に対して補助金の交付を行う。

補助対象者	市内に自ら居住するための木造住宅建築に紀州材を使用する者
	市内に自ら居住するための住宅の内外装材に紀州材を使用する者

補助事業の種類	乾燥紀州材の使用材積又は使用面積 (1棟当たり)	補助金の上限額 (1棟当たり)
構造材等使用事業	5立方メートル以上 10立方メートル未満	30,000円
	10立方メートル以上 15立方メートル未満	65,000円
	15立方メートル以上	100,000円
内外装材整備事業	20平方メートル以上	25,000円

※居住の用に供する部分と事業の用に供する部分とを併用する住宅の場合にあっては、事業の用に供する部分に係る乾燥紀州材は、使用材積又は使用面積に算入しないものとする。

県補助活用事例



□R6年度予算計上額

- ・7,000千円(県補助実績から年間80件の申請を想定)

森林整備担い手確保対策事業

◆森林整備の担い手確保のため、市内の森林組合・林業事業者等に対して、林業の現場で必要な安全対策装備品等の購入や林業の技術・技能向上を図る講習会の受講等に要する経費を支援する。

□事業内容

- ①補助対象経費：林業事業者等が実施する安全対策装備品等の購入費
補助率：補助対象経費の1/2以内（作業員1人あたり、上限25千円）
- ②補助対象経費：林業事業者等が実施する緊急時対応機械の購入費
補助率：R6年度～R8年度に限り、補助対象経費の2/3以内（上限300千円）
- ③補助対象経費：林業の技術・技能講習の受講等に要する経費
補助率：補助対象経費の1/2以内（上限100千円）

①安全対策装備品など



安全ブーツ



安全ズボン



イヤマフ・フェイスガード付ヘルメット

②衛星通信機器など



衛星通信機器



衛星携帯電話

③技術講習会の受講等



救命講習



伐木等の業務に係る特別教育

□R6年度予算計上額

・10,000千円

林地残材等利用促進事業

- ◆ 景観保全、山地災害防止及び林業所得向上を図るため、林地残材等を有効活用する者に対して、事業実施に必要な機械の賃借料等に要する経費を支援する。

□ 事業内容

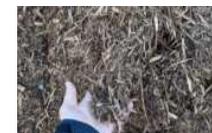
補助対象経費：林地残材等を集荷・利用するための機械の回送費、賃借料

木材ステーション（林地残材等の集荷の中継拠点）として利用する土地の借上費

補助率：補助対象経費の1/3以内（上限3,500千円）

※林地残材等とは、間伐や主伐により伐採された木材のうち未利用のまま林地に放置されている切捨間伐材や末木、枝条、根元部のほか、曲がりや虫食い、腐りなどで建築材や家具などに利用ができない木材

燃料用チップ



林地残材等の活用事例



□ R 6 年度予算計上額

・ 5, 0 0 0 千円

木のぬくもりプレゼント事業

◆子どもの頃から身近に木のぬくもりを感じ、豊かな心を育む子育てに資するため、木製玩具をプレゼントする。

□11カ月児相談の時に、地元産材の紀州材を使用した積み木等の木製玩具のプレゼントを実施。



庁内で検討中の新規施策

◆民間施設木造木質化支援事業（仮称）

- ・紀州材の需要拡大を図るとともに、市民や来訪者が木のやさしさや温もりを感じることのできる空間を通じて森林とつながる暮らしを育む機会を創出するため、民間非住宅施設の木造木質化や木製品の整備等に対する支援を検討している。

◆森林経営管理推進事業（仮称）

- ・市への委託意向があるものの、一定のまとまりがなく集約化できないなどの理由から、集積計画の策定に至らず、経営管理できていない森林が一定数存在する
- ・また、今後は地籍率の低い地区の意向調査が増加するため、森林の境界明確化を進めていくことが必要である
- ・こうしたことから、市の経営管理権集積計画によらない森林管理を検討中であるほか、航空レーダー等を活用した境界明確化手法について研究を進めている。

◆紀州備長炭後継者育成・確保対策事業（仮称）

- ・現在、製炭技術の習得支援や炭窯整備・改修支援などを実施している
- ・これに加え、収入が不安定な技術習得期間中の生活費支援のほか、製炭に必要な機械の購入支援を検討している。